

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

■ 計画 ■ 事業化 事業 ■ 管理

個19事07

政策名	4 環境にやさしい港	24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 事業担当課長
基本施策名	06 秩序ある港湾環境づくり	事務事業	成果	コスト	連絡先 052-654-7921	環境担当、港営課、工事課
個別施策名	19 循環型社会の形成を支援する	継続	維持	維持		
事務事業名	07 稲永ふ頭廃棄物埋立護岸整備事業				事業期間	平成21~26年度
目的	稲永ふ頭公有水面(4.9ha)を整備し、一般廃棄物、しゅんせつ土砂等を受け入れます。				根拠 法令等	社会資本整備重点計画 公有水面埋立法 名古屋港湾計画
概要	整備場所:名古屋市港区潮凧町地先 内容・規模:一般廃棄物及びしゅんせつ土砂等の処分場整備に係る廃棄物埋立護岸整備(4.9ha) 総事業費:57億円 事業手法:補助事業				実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
事業着手時点の 評価	稲永ふ頭に廃棄物埋立護岸を整備することにより、一般廃棄物10万㎡、しゅんせつ土砂等30万㎡を受け入れることが出来ます。				関連 シート	
平成25年度の 実施予定	廃棄物埋立護岸整備を行う予定です。					

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	廃棄物埋立護岸の整備を行いました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
総事業費 計	千円	3,700	52,405	13,000	795,017	2,494,693	3,358,815	(款項目) 歳出: 建設費/整備費/環境整備費/役務費 建設費/整備費/環境整備費/委託料 企画調整費/調査費/企画調査費/委託料 (算出計算式) 本組合への補助割合は、100分の30.3 (その他) 平成21年度は事業費に事務費(人員費)を含む。 平成21年度46,300千円を平成22年度に繰越して実 施しました。 平成24年度1,643,126千円を平成25年度に繰越して 実施しました。 平成25年度事業費は最終確定額ではありません。
国費	千円	1,121	14,568	0	240,890	755,892	1,012,471	
名管 一般会計	補助 千円	2,579	37,837	13,000	554,127	1,738,801		
事業会計	千円							
人員費相当額 計	千円	0	5,513	22,498	6,764	6,570	41,345	
正規職員	人	0.00	0.65	2.61	0.76	0.75		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計(国費除く)	千円	2,579	43,350	35,498	560,891	1,745,371	2,387,689	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	最終目標	26	備考(指標の算定方法)
事業進捗率(%)	目標	0.9	0.8	0.2	42.8	12.9	(累計)100		事業進捗率(目標・実績)は、総事業費を 100とした事業費(当初予算額)の割合で す。 各年度の達成率は、決算額(実績)÷当初 予算額(目標)×100で算出しています。
	実績	0.1	0.9	0.2	14.0	44.1			
	達成率(単年度%)	11.1	112.5	100.0	32.7	341.5			
	達成率(累計%)	0.1	1.0	1.2	15.2	59.3			
平成25年度までを 総括した事業進捗 率の説明	稲永ふ頭廃棄物埋立護岸整備事業については、進捗が目標と異なる年度があるものの、現政策体系の5年間においては順調に進捗しており、次期政策体系においても引き続き進捗管理を行っていきます。								

4 ACTION(取組)

個別評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			計画通り順調に取り組む必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組				
引き続き、計画どおり事業を進めていきます。				